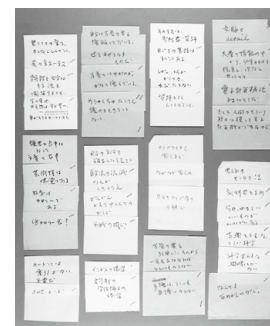


重要なお知らせ

新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、本館関連の催し物について、本コーナーに掲載の情報も含め、急遽、予定を変更する可能性があります。詳細につきましては、決まり次第本館ホームページに掲載いたします。何卒ご理解のほど、お願い申し上げます。



「知的生産の技術」のための「こざね」(撮影：尼川匡志)

梅棹忠夫生誕100年記念企画展
「知的生産のフロンティア」
 みんなく初代館長を務めた梅棹忠夫が残したアーカイブズ資料とデジタルデータペーパーをおして、フィールドワークから著作への「知的生産をくわしく紹介します」。

「ネパールのサーランギ音楽」
 日時 2021年1月30日(土)
 13時30分～16時(13時開場)
 司会 福岡正太(本館教授)
 解説 南真木人(本館准教授)

●**みんなく無料シャトルバスのご案内**
 大阪モノレール「万博記念公園駅」とみんなくの間の直通送迎バスを特別展「先住民の宝」の会期中に運行します。
 運行日 12月15日(火)までの土曜・日曜・祝日
 1日11往復、所要時間10分、無料
 ※急遽予定を変更する場合があります。
 ※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、座席数などが従来の運行と異なります。くわしくはみんなくホームページをご覧ください。

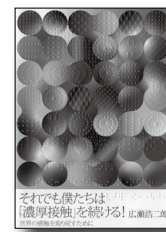
共催展
 京都大学総合博物館2020年度特別展
「梅棹忠夫生誕100年記念 知的生産のフロンティア」

会期 2021年1月13日(水)～3月14日(日)
 会場 京都大学総合博物館
 休館日 月・火曜日(平日・祝日にかかわらず)
 主催 京都大学総合博物館、国立民族学博物館
 共催 京都大学野生動物研究センター、高等研究院、文学研究科、理学研究科、アジア・アフリカ地域研究研究科、人間・環境学研究所、地球環境学、人文科学研究所、東南アジア地域研究所、霊長類研究所、大学図書館、霊長類学・ワイルドライフサイエンス・リーダーシップ大学院、京都大学土山岳会
 協力 三菱自動車工業株式会社

■編集代表 鈴木 董・近藤 二郎・赤堀 雅幸
『中東・オリент文化事典』
 丸善出版 20,000円(税別)



現代の中東は、イスラーム以降の文明と、イスラーム以前の古代オリントの文明の2層から成り立っており、両者の間の断絶と連続を明らかにしようとする試みは非常に限られてきた。日本国内外の中東・オリント研究者・実務者205名が総力をあけて編集した本書は、この課題の解明に向けた第一歩である。



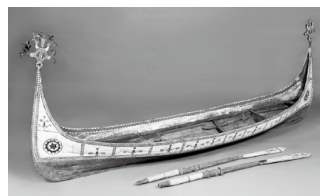
刊行物紹介

■広瀬 浩二郎 著
『それでも僕たちは「濃厚接触」を続ける! —世界の感触を取り戻すために—』
 小ざ子社 1,500円(税別)
 コロナ禍に直面し、人・物との濃厚接触が忌避される昨今、あらためて「さわる」ことの意味を考察する。「世界の感触」というテーマの下、民博所蔵の資料写真約60点を紹介しつつ、「ユニバーサル・ミュージアム」とは何かを多角的に考える。



お問い合わせ(本館 広報係)
 電話 06-6878-8560 / FAX 06-6875-0401
<https://www.minpaku.ac.jp/>

特別展
「先住民の宝」
 世界には、「先住民」と呼ばれる人たちがいます。先住民とはだれか? 「宝」にこめられた思いとは何なのか? 本展覧会では、日本のアイヌをはじめ、北欧、カナダ、オーストラリア、中南米、アフリカ、台湾、ネパール、マレーシアなど、世界各地に暮らすそれぞれの「先住民」が大切にしている「宝」を展示します。
 会期 12月15日(火)まで
 会場 特別展示館



舟(台湾、タオ)

みんなく映画会
みんなく映像民族誌シアター
 本館オリジナルの映像作品である「みんなく映像民族誌シリーズ」のなかから選定した作品を上映後、監修者によるトークをおこないます。
 会場 淀川文化創造館シアターセブン
 申込方法 要事前申込(先着順/定員26名、参加無料)
 申込期間 12月23日(水)～(定員になり次第受付終了)
 ※みんなくホームページのイベント予約専用サイトよりお申し込みください。
 ※本映画会は会場参加のほか、WEBライブ中継(要事前申込)でもご参加いただけます。
「セネガルを越える人と地域ラジオ」
 日時 2021年1月23日(土)
 13時30分～16時(13時開場)
 司会 福岡正太(本館教授)
 解説 三島禎子(本館准教授)

みんなくゼミナール

※申込先着順、参加無料(展示をご覧になる方は展示観覧券が必要です)
 ※予約は本人を含む2名まで。定員になり次第受付終了します。左記の該当期間中にお申し込みください。
 ※事前予約の方は入場整理券を当日11時から配付します。

第505回 12月19日(土)13時30分～15時(13時開場)
民博研究の政策としての応用
トランスフォーメティブ研究を始め
 講師 出口正之(本館教授)
 会場 本館講堂(定員160名)

民博の展示品を見て皆さんは何を感じますか? もし、従来の常識が覆されたなら、それがすべての「研究」の始まりです。民博の研究が税制、NPO政策、大阪の活性化政策などに活かされています。「常識の残像」から脱するために民博がいかに役立っているかをお話しします。

【申込方法】
 ■一般受付
 期間:12月17日(木)まで
 ・オンライン予約(定員100名)
 みんなくホームページのイベント予約サイトよりお申し込みください。
 ・当日参加申込(定員30名)
 11時から本館2階講堂前にて受け付けます。
 ※友の会(維持会員・正会員)電話先行受付は終了しました。

第506回 2021年1月16日(土)

13時30分～15時(13時開場)

画像資料とデータベース

「地域研究画像デジタルライブラリ」の取り組みから
 講師 丸川雄三(本館 准教授)
 会場 本館セミナー室(定員105名)
 ※メイン会場が満席の場合は中継会場をご案内します。
 民博では、世界各地で撮影された調査写真のデータベース構築を進めています。実際の取り組みを例に、画像資料の持つ可能性・情報技術をもちいた活用支援についてお話しします。

【申込方法】
 ■友の会(維持会員・正会員)電話先行受付(定員20名)
 期間:12月14日(月)～12月18日(金)
【申込先千里文化財団友の会事務局
 電話06-6877-8893
 (9時～17時、土日祝を除く)
 ■一般受付
 期間:12月21日(月)～2021年1月14日(木)
 ・オンライン予約(定員65名)
 みんなくホームページのイベント予約サイトよりお申し込みください。
 ・当日参加申込(定員20名)
 11時から本館2階セミナー室前にて受け付けます。

みんなくウィークエンド・サロン
 研究者と話をしよう

会場 第5セミナー室
 ※申込不要(当日先着順/定員42名、参加無料(要展示観覧券))
 本館の研究者が「現在取り組んでいる研究」「調査している地域/国の最新情報」「みんなく展示資料」について分かりやすくお話しします。
 12月6日(日)14時30分～15時15分(14時開場)
台湾原住民運動40年
「高山青」から移行期正義まで
 話者 野林厚志(本館教授)

※各イベントについてくわしくは、みんなくホームページをご覧ください。
 ※電話でのお問い合わせの受付時間は、9時～17時(土日祝を除く)です。

友の会

国立民族学博物館友の会 電話 06-6877-8893 (9時～17時、土日祝を除く) FAX 06-6878-3716
https://www.senri-f.or.jp/minpaku_associates/ E-mail minpakutomo@senri-f.or.jp

友の会講演会

第507回 12月5日(土)13時30分～14時40分
海洋考古学の世界
沖繩の水中文化遺産とその魅力
 講師 小野林太郎(本館 准教授)
 会場 本館講堂(定員160名)

海洋考古学は、海と人類の歴史を探索する学問です。そのフィールドは、海中の遺跡だけでなく、島や沿岸域に残されたさまざまな遺跡が対象となります。この講演では、そのなかでもとくに水中文化遺産を取り上げ、これまで研究してきた沖繩県石垣島の海底遺跡を事例に、その魅力や水中文化遺産の保護の現状について紹介いたします。あわせて、水中文化遺産をめぐる世界的な動きや今後の課題についても解説します。

【聴講方法】
 ①館内講堂にて聴講
 友の会会員は予約不要(当日会員証提示)
 一般は500円(受付フォームより要予約)
 ②オンライン中継での聴講(友の会会員のみ/受付フォームより要予約)
<https://www.senri-f.or.jp/507tomo/>

第508回 2021年1月9日(土)
 13時30分～14時40分
国立アイヌ民族博物館の魅力と課題
開館半年を迎えて

講師 佐々木史郎(国立アイヌ民族博物館館長)
 会場 本館第5セミナー室(定員40名)
 ※メイン会場が満席の場合は、中継会場(第7セミナー室、定員13名)のご案内します。

【聴講方法】
 会場定員数の都合、友の会会員に限定して開催します。
 ①館内セミナー室にて聴講(要予約)
 ②オンライン中継での聴講(受付フォームより要予約)
 受付フォーム(友の会ホームページ内)
<https://www.senri-f.or.jp/508tomo/>

